

— 「就業者の転職や価値観等に関する実態調査2022」 第1弾 — 両極化する転職経験。50代も約4割が転職を考えている。 転職先が決まる前に前職を退職している人は4割以上

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）は、「就業者の転職や価値観等に関する実態調査2022」を実施しました。今回、調査結果の一部を第1弾としてまとめましたので、ご報告いたします。

両極化する転職経験：P4

- 転職経験者の割合は20代ですでに4割弱を、そして30代で半数を超えている。40代、50代では6割弱と安定しているので、日本の正社員では40歳くらいまでに転職活動を終え、おおむね6割程度が転職を経験してきたと要約できる。
- 20代から30代にかけて、転職経験者の割合が15.5ポイント増加するのに対して、転職未活動者の割合は7.3ポイント減少するに過ぎない。転職活動すらしたことがない割合は、40代、50代でも3割台と根強く安定している一方、転職経験者は転職を重ねる傾向がある。20代では転職1回が転職経験者の62.6%を占めるのに対して、50代では3回以上が約半数を占める。50代では転職経験者が58.0%なので、3回以上の転職経験者は50代のうちおよそ28%と算出される。転職活動を全くしてこなかったおよそ36%と比較しても遜色ない。日本の転職市場は両極化してきている可能性がある。

50代も約4割が転職を考える：P5、6

- 転職意向は年代が高くなるほど低くなる傾向だが、50代の約4割が転職を考えている。
- 転職経験状況にて今後の転職意向を見ると、転職未経験者の転職意向約5割に対して、転職経験者は約6割である。しかし、転職未経験だが、転職活動実施者では、年代に関わらず転職未経験で活動未実施者よりも、転職意向が高いことがわかった。

転職先が見つかる前に辞める：P7

- 在職中に転職先を探す方法（オン・ザ・ジョブ・サーチ）は、転職活動に割くことのできる時間に制約がかかるものの、好条件の転職先が見つけれられない場合には在職し続けることができるという利点もある。しかし、2022年3月時点での、現在正社員・正職員の20～50代転職経験者において、転職先が決まる前に前職を離職したものは、年代に関わらず4割を超えていることがわかった。

転職先の入社までに6か月以上かかっているのは2割以上：P7、8

- 転職活動開始から入社までの期間は、20代の転職者平均で3.5か月、50代では4.2か月と、転職経験豊富な転職者が増えるにつれて増加する傾向にある。しかし離職のタイミングとの関係は、「前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった」転職者で平均3.8か月、「現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した」転職者で平均4.0か月と大差なく明確ではない。
- 離職のタイミングとして「前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった」転職者において、入社までの期間が6か月以上かかっている者は2割以上であった。

■直近の雇用情勢について

総務省統計局の「統計トピックスNo.123 増加傾向が続く転職者の状況」（2020年2月21日発表）を見ると、2019年は転職者数が過去最多となったが、その後の2020年2月には、新型コロナウイルスの影響があり、雇用情勢に暗雲が立ち込めた。厚生労働省発表（2022年9月）の『令和4年版 労働経済の分析』は、2021年の雇用情勢について、緊急事態宣言等の発出が長期にわたって続いたことで停滞した期間も見られたが、経済社会活動が徐々に活発化していく中で、就業者数や求人数に回復傾向が見られると分析している。確かに、厚生労働省発表の一般職業紹介の2021年4月分から見ても、月間有効求人数は前年同月より増加傾向が見られ、雇用情勢の緩やかな回復基調が観察される。しかし、現実の転職者数は2年連続で減少しており、同じコロナ禍からの回復過程にありながら、米国が「大離職時代 (Great Resignation)」を迎えたのと好対照をなしている。日本における転職市場の構造を把握するのは急務だといえる。

■本レポートについて

今回、転職状況などについての本調査を2022年3月に実施したが、そのうち20～50代正社員・正職員就業者（転職経験者は、前職も正社員・正職員）に着目したのが本レポートである。

■両極化する転職経験

転職経験者の割合は20代ですでに4割弱を、そして30代で半数を超えている。40代、50代では6割弱と安定しているため、日本の正社員では40歳くらいまでに転職活動を終え、おおむね6割程度が転職を経験してきたと要約できる。また、転職はしていないが転職活動はしていた者もあり、たとえば、20代の62.6%が転職未経験者だが、そのうち19.9%は転職活動は経験している。逆にいえば、全く転職活動をしなかったのは4割強にとどまる。

20代から30代にかけて、転職経験者の割合が15.5ポイント増加するのに対して、転職未活動者の割合は7.3ポイント減少するに過ぎなく、つまり、30代になって新たに転職経験者が増えるのは、20代のうちに転職活動をしていた者が転職する事例が増えることが主な要因で、20代でそもそも転職する意志さえ持たなかった者が、にわかに転職活動を活発化させるのは二次的要因であることを示唆している。

転職活動すらしたことがない割合は、40代、50代でも3割台と根強く安定している一方、転職経験者は転職を重ねる傾向がある。20代では転職1回が転職経験者の62.6%を占めるのに対して、50代では3回以上が約半数を占める。50代では転職経験者が58.0%なので、3回以上の転職経験者は50代のうちおよそ28%と算出される。転職活動を全くしてこなかったおよそ36%と比較しても遜色ない。日本の転職市場は両極化してきている可能性がある。

■転職先が決まる前に辞める

在職中に転職先を探す方法（オン・ザ・ジョブ・サーチ）は、転職活動に割くことのできる時間に制約がかかるものの、好条件の転職先が見つけれない場合には在職し続けることができるという利点もある。しかし、2022年3月時点での、現在正社員・正職員の20～50代転職経験者において、転職先が決まる前に前職を離職した者は、年代に関わらず4割を超えていることがわかった。

転職活動開始から入社までの期間は、20代の転職者平均で3.5か月、50代では4.2か月と、転職経験豊富な転職者が増えるにつれて増加する傾向にある。しかし離職のタイミングとの関係は、「前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった」転職者で平均3.8か月、「現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した」転職者で平均4.0か月と大差なく明確ではない。

■転職未経験者だが転職活動経験者は、転職意欲が高い

今後の転職意向について、20～50代正社員・正職員において半数以上が転職意向を持っており、転職経験有無で見ると、転職経験者の方が転職意向が高いことが分かったが、転職未経験者だが転職活動経験者は、転職経験者よりも転職意向が高いことがわかり、興味深い結果となった。

■ 就業者の転職や価値観等に関する実態調査2022

- 調査目的 : 就業者の転職等の実態を明らかにする
- 調査方法 : インターネット調査
- 調査対象 : 2022年3月時点での20～65歳の就業者
- 調査期間 : 2022年3月29日～30日
- 調査回答数 : 13,240人
- 回答属性 : 下表参照

□ 就業形態

	n	%
正社員・正職員	8,808	66.5
契約社員	593	4.5
アルバイト・パートタイマー	2,560	19.3
嘱託社員	70	0.5
派遣社員	417	3.1
フリーランス	546	4.1
その他	246	1.9

□ 年齢

	n	%
20～29歳	3,088	23.3
30～39歳	3,294	24.9
40～49歳	3,293	24.9
50～59歳	3,291	24.9
60～65歳	274	2.1

□ 性別

	n	%
男性	6,617	50.0
女性	6,623	50.0

《本レポートについて》

本レポートでは、集計対象を

○ 年齢20～59歳

○ 2022年3月調査時点（以下、現在）での就業形態が「正社員・正職員」

※ 転職経験者は、転職前の就業形態が「正社員・正職員」

の7,804人にて行っている

参考）転職経験者の最後の転職年について（転職前・現在「正社員・正職員」の20～50代転職経験者/単一回答）

	n	2017年 以前	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年 1～3月
全体	3998	57.8	7.6	8.3	9.4	12.1	4.8
20代	827	12.9	12.2	12.7	19.8	30.2	12.1
30代	1082	51.5	10.1	11.6	10.9	11.9	4.0
40代	1115	75.4	4.8	5.3	5.5	5.9	3.0
50代	974	82.5	4.1	4.4	3.3	4.1	1.5

(%)

※2022年は1～3月までの状況

《調査設計および分析について》

本調査の調査設計および分析について、一橋大学経済研究所の神林 龍教授にアドバイスをいただいている。

《調査結果を見る際の注意点》

○%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計値と計算値が一致しない場合がある

《用語の定義》

○ 転職 = 会社等を変えること

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>

両極化する転職経験

2022年3月時点で、20～50代正社員・正職員の就業者における転職経験状況についてまとめよう。転職経験者の割合は20代ですでに4割弱を、そして30代で半数を超えている。40代、50代では6割弱と安定しているの、日本の正社員では40歳くらいまでに転職活動を終え、おおむね6割程度が転職を経験してきたと要約できる。また、転職はしていないが転職活動はしていた者もいる。たとえば、20代の62.6%が転職未経験者だが、そのうち19.9%は転職活動は経験している。逆にいえば、全く転職活動をしなかったのは4割強にとどまる。

20代から30代にかけて、転職経験者の割合が15.5ポイント増加するのに対して、転職未活動者の割合は7.3ポイント減少するに過ぎない。つまり、30代になって新たに転職経験者が増えるのは、20代のうちに転職活動をしていた者が転職する事例が増えることが主な要因で、20代でそもそも転職する意志さえ持たなかった者が、にわかに転職活動を活発化させるのは二次的要因であることを示唆している。

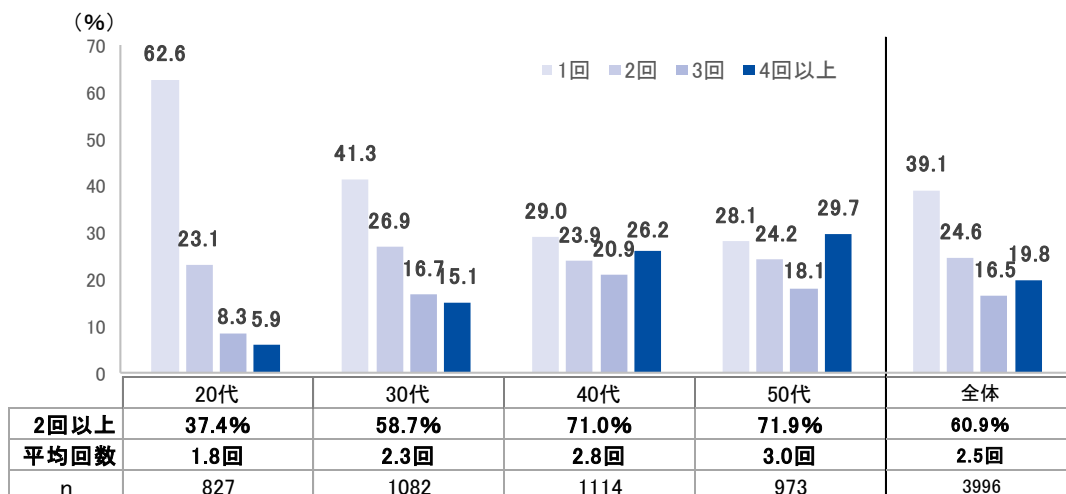
転職活動すらしたことがない割合は、40代、50代でも3割台と根強く安定している一方、転職経験者は転職を重ねる傾向がある。20代では転職1回が転職経験者の62.6%を占めるのに対して、50代では3回以上が約半数を占める。50代では転職経験者が58.0%なので、3回以上の転職経験者は50代のうちおよそ28%と算出される。転職活動を全くしてこなかったおよそ36%と比較しても遜色ない。

日本の転職市場は両極化してきている可能性がある。

■ 転職経験状況（現在「正社員・正職員」の20～50代就業者/単一回答）

		転職経験者				転職未経験者	
		転職をしたことがある	情報収集程度の転職活動をしたことはあるが、転職はしたことはない	実際に応募以上の転職活動をしたことはあるが、転職はしたことはない	転職活動をしたことはなく、転職もしたことはない	未経験者・計	活動経験者・計
凡例		■	■	■	■		
20代	n=2214	37.4	13.7	6.2	42.7	62.6	19.9
30代	n=2048	52.8	7.1	4.6	35.4	47.2	11.7
40代	n=1862	59.9	3.9	4.1	32.1	40.1	8.0
50代	n=1680	58.0	3.5	2.7	35.8	42.0	6.2
全体	n=7804	51.2	7.4	4.5	36.8	48.8	12.0

■ 転職経験者の転職回数について（転職前・現在「正社員・正職員」の20～50代転職経験者/実数回答）



50代も約4割が転職を考える

転職意向は年代が高くなるほど低くなる傾向だが、50代の約4割が転職を考えている
 転職未経験者の転職意向約5割に対して、転職経験者は約6割

2022年3月現在正社員・正職員の20～50代就業者において、今後の転職意向を年代別に見ると、年代が高くなるほど転職意向は低くなっている。

20代の転職意向は6割を超えており、現在活動中も約3割。

30代の転職意向は約6割で、現在活動中は2割強。

40代の転職意向は約半数で、現在活動中は15.8%。

50代においても、約4割が転職意向がある。現在活動中は約1割。

転職経験状況で転職意向状況を見ると、総じて、転職未経験者よりも転職経験者の方が転職意向は高い傾向が見られる。

■ 今後の転職意向状況（現在「正社員・正職員」の20～50代就業者/単一回答）

凡例	転職意向者				転職非意向者	転職意向・計	現在活動中・計
	現在転職や就職をしたいと考えており、情報収集程度だが転職・就職活動をしている	現在転職や就職をしたいと考えており、実際に応募以上の転職・就職活動をしている	現在転職や就職をしたいと考えているが、転職・就職活動はしていない	いずれ転職や就職をしたいと思っている	転職や就職をするつもりはない		
20代 n=2214	17.7	11.4	14.1	22.7	34.1	65.9	29.1
30代 n=2048	12.5	9.6	13.1	23.3	41.5	58.5	22.1
40代 n=1862	8.2	7.7	13.4	20.6	50.2	49.8	15.8
50代 n=1680	5.6	4.5	14.2	15.2	60.5	39.5	10.1
全体 n=7804	11.5	8.6	13.7	20.7	45.5	54.5	20.0

■ 今後の転職意向状況_転職経験有無別（現在「正社員・正職員」の20～50代就業者/単一回答）

凡例	転職意向者				転職非意向者	転職意向・計	現在活動中・計
	現在転職や就職をしたいと考えており、情報収集程度だが転職・就職活動をしている	現在転職や就職をしたいと考えており、実際に応募以上の転職・就職活動をしている	現在転職や就職をしたいと考えているが、転職・就職活動はしていない	いずれ転職や就職をしたいと思っている	転職や就職をするつもりはない		
転職経験者 n=3998	13.2	9.8	14.7	22.9	39.5	60.5	22.9
20代 n=827	21.0	15.4	13.1	23.5	27.1	72.9	36.4
30代 n=1082	15.5	10.8	14.6	26.2	32.9	67.1	26.3
40代 n=1115	10.6	8.9	14.5	24.3	41.7	58.3	19.5
50代 n=974	6.8	4.8	16.3	17.0	55.0	45.0	11.6
転職未経験者 n=3806	9.7	7.3	12.7	18.5	51.8	48.2	17.0
20代 n=1387	15.7	9.1	14.8	22.2	38.2	61.8	24.8
30代 n=966	9.1	8.3	11.5	20.1	51.0	49.0	17.4
40代 n=747	4.6	5.9	11.6	15.1	62.8	37.2	10.4
50代 n=706	4.0	4.0	11.3	12.7	68.0	32.0	7.9

※転職経験者＝転職前・現在「正社員・正職員」の20～50代転職経験者
 ※現在活動中・計＝転職意向者のうち「現在転職や就職をしたいと考えており、情報収集程度だが転職・就職活動をしている」＋「現在転職や就職をしたいと考えており、実際に応募以上の転職・就職活動をしている」

「転職未経験だが転職活動経験あり」の方の転職意向は9割近くと、「転職経験者」よりも高い
 転職経験状況と今後の転職意向との関係性を見ると、転職経験者（「転職をしたことがある」）は60.5%が転職意向がある一方で、転職活動未経験かつ転職未経験者（「転職をしたことがなく活動もない」）は35.0%であるが、転職未経験者だが転職活動経験者の転職意向は9割近くである。
 年代別に見ると、転職未経験者だが転職活動経験者は、転職活動未経験かつ転職未経験者よりも転職意向が高い傾向がどの年代でも見られる。
 年代に関わらず、転職未経験者の中で、転職活動を経験したものの転職には至らなかった未経験者が、転職経験者よりも転職意向が高いということがわかった。

■ 転職経験状況から見る今後の転職意向状況（現在「正社員・正職員」の20～50代就業者/単一回答）

		転職意向者		転職非意向者
		転職意向あり _転職活動中	転職意向あり _転職活動非実施	転職や就職をする つもりはない
凡例				
転職経験者	n=3998	22.9	37.5	39.5
転職未経験 _転職活動経験あり	n=934	46.8	41.9	11.3
転職未経験 _転職活動未経験	n=2872	7.3	27.8	65.0

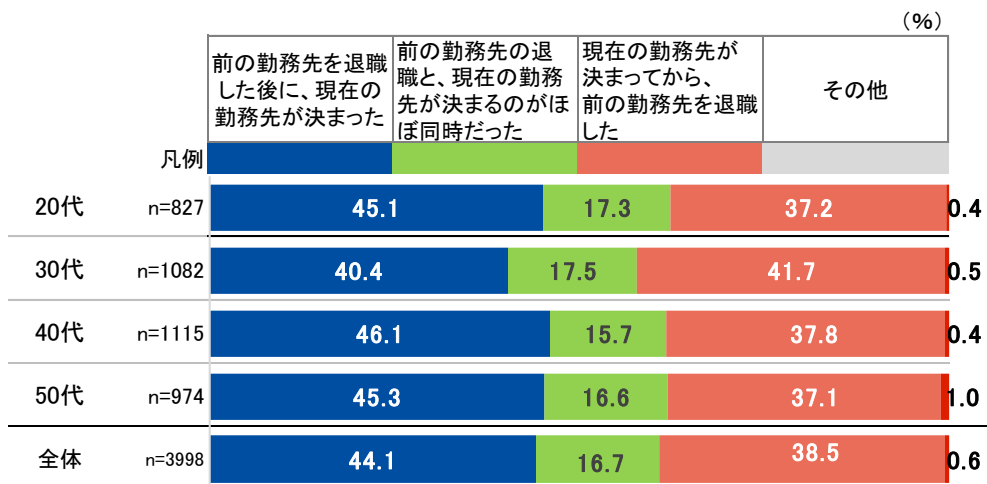
■ 転職経験状況から見る今後の転職意向状況_年代別（現在「正社員・正職員」の20～50代就業者/単一回答）

		転職意向者		転職非意向者	
		転職意向あり _転職活動中	転職意向あり _転職活動非実施	転職や就職をする つもりはない	
凡例					
20代	転職経験者	n=827	36.4	36.5	27.1
	転職未経験 _転職活動経験あり	n=441	55.1	38.8	6.1
	転職未経験 _転職活動未経験	n=946	10.7	36.2	53.2
30代	転職経験者	n=1082	26.3	40.8	32.9
	転職未経験 _転職活動経験あり	n=240	47.5	42.5	10.0
	転職未経験 _転職活動未経験	n=726	7.4	28.0	64.6
40代	転職経験者	n=1115	19.5	38.8	41.7
	転職未経験 _転職活動経験あり	n=149	34.2	47.0	18.8
	転職未経験 _転職活動未経験	n=598	4.5	21.7	73.7
50代	転職経験者	n=974	11.6	33.4	55.0
	転職未経験 _転職活動経験あり	n=104	27.9	46.2	26.0
	転職未経験 _転職活動未経験	n=602	4.5	20.3	75.2

転職前後正社員・正職員20～50代転職経験者は、転職先が決まる前に前職を退職しているのが4割以上
 在職中に転職先を探す方法（オン・ザ・ジョブ・サーチ）は、転職活動に割くことのできる時間に制約がかかるものの、好条件の転職先が見つけれない場合には在職し続けることができるという利点もある。
 しかし、2022年3月時点での、現在正社員・正職員の20～50代転職経験者において、転職先が決まる前に前職を退職したものは、年代に関わらず4割を超えていることがわかった。

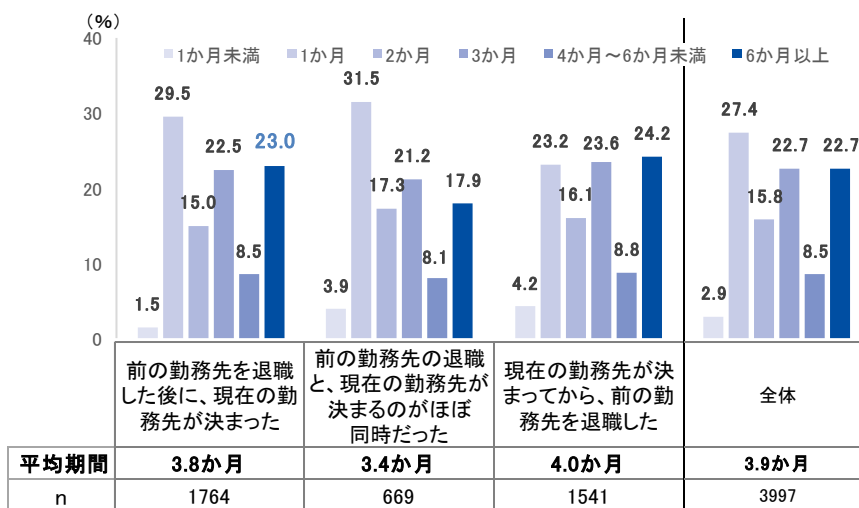
転職活動開始から入社までの期間は、20代の転職者平均で3.5か月、50代では4.2か月と、転職経験豊富な転職者が増えるにつれて増加する傾向にある（年代別はP8）。しかし離職のタイミングとの関係は、「前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった」転職者で平均3.8か月、「現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した」転職者で平均4.0か月と大差なく明確ではない。

■ 転職先入社タイミングについて（転職前・現在「正社員・正職員」の20～50代転職経験者/単一回答）



■ 転職先入社タイミング別転職活動開始から入社までの期間について

（転職前・現在「正社員・正職員」の20～50代転職経験者/実数回答）



参考) 2018年以降転職者の転職先入社タイミングと転職活動開始から入社までの期間について

（転職前・現在「正社員・正職員」の20～50代転職経験者/実数回答）

	n	1か月未満	1か月	2か月	3か月	4～6か月未満	6か月以上	平均
前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった	671	1.0	27.9	18.5	21.0	11.6	20.0	3.5か月
前の勤務先の退職と、現在の勤務先が決まるのがほぼ同時だった	304	2.6	27.0	19.4	22.7	12.2	16.1	3.6か月
現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した	708	2.4	20.8	18.2	21.6	12.9	24.2	4.0か月
全体	1688	1.9	24.7	18.5	21.6	12.2	21.1	3.8か月

※「その他」はサンプル数が少ないため、割愛している

「前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった（以下 前職を退職後に転職先が決定）」の転職活動開始から転職先へ入社までの期間が6か月以上を見ると、20代は20.2%、30代は19.0%であるが、40代、50代は、25.9%と年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。一方で、「現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した（以下 転職先が決まってから前職を退職）」を見ると、20代は19.5%、30代は21.7%、40代は23.5%と前職を退職後に転職先が決定した者とほぼ同じであるが、50代は32.1%と、転職先が決まってから前職を退職した者が6.3ポイント上回っている。

入社までの期間平均を見ると、50代は、前職を退職後に転職先が決定した者よりも、転職先が決まってから前職を退職したの方が長めであることから、仕事をしながら転職活動をするものの難しさがあるのかもしれない。

■ 転職先入社タイミング別転職活動開始から入社までの期間について

（転職前・現在「正社員・正職員」の20~50代転職経験者/実数回答）

		(%)							
	n	1か月未満	1か月	2か月	3か月	4~6か月未満	6か月以上	平均	
20代・計	826	1.8	24.8	19.5	23.2	12.2	18.4	3.5か月	
前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった	372	1.3	28.8	18.0	20.4	11.3	20.2	3.5か月	
前の勤務先の退職と、現在の勤務先が決まるのがほぼ同時だった	143	2.1	28.0	21.7	23.1	13.3	11.9	3.5か月	
現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した	308	2.3	18.5	20.1	26.6	13.0	19.5	3.7か月	
その他	3	非表示							
30代・計	1082	2.1	26.4	16.0	24.8	10.4	20.2	3.6か月	
前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった	437	1.1	30.2	13.5	25.6	10.5	19.0	3.4か月	
前の勤務先の退職と、現在の勤務先が決まるのがほぼ同時だった	189	2.6	28.6	20.1	21.2	8.5	19.0	3.3か月	
現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した	451	2.9	21.7	16.9	25.5	11.3	21.7	3.8か月	
その他	5	非表示							
40代・計	1115	3.3	28.4	13.6	22.2	7.9	24.6	4.1か月	
前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった	514	1.8	28.4	13.8	22.0	8.2	25.9	4.1か月	
前の勤務先の退職と、現在の勤務先が決まるのがほぼ同時だった	175	4.0	30.9	13.1	21.1	7.4	23.4	4.2か月	
現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した	421	5.0	27.3	13.5	22.8	7.8	23.5	4.0か月	
その他	5	非表示							
50代・計	974	4.3	29.6	15.0	20.4	3.9	26.8	4.2か月	
前の勤務先を退職した後に、現在の勤務先が決まった	441	1.6	30.8	15.4	21.8	4.5	25.9	4.2か月	
前の勤務先の退職と、現在の勤務先が決まるのがほぼ同時だった	162	6.8	38.9	14.8	19.8	3.7	16.0	2.7か月	
現在の勤務先が決まってから、前の勤務先を退職した	361	6.6	24.1	14.7	19.4	3.0	32.1	4.7か月	
その他	10	非表示							
全体	3997	2.9	27.4	15.8	22.7	8.5	22.7	3.9か月	

※「その他」はサンプル数が少ないため、非表示にしている

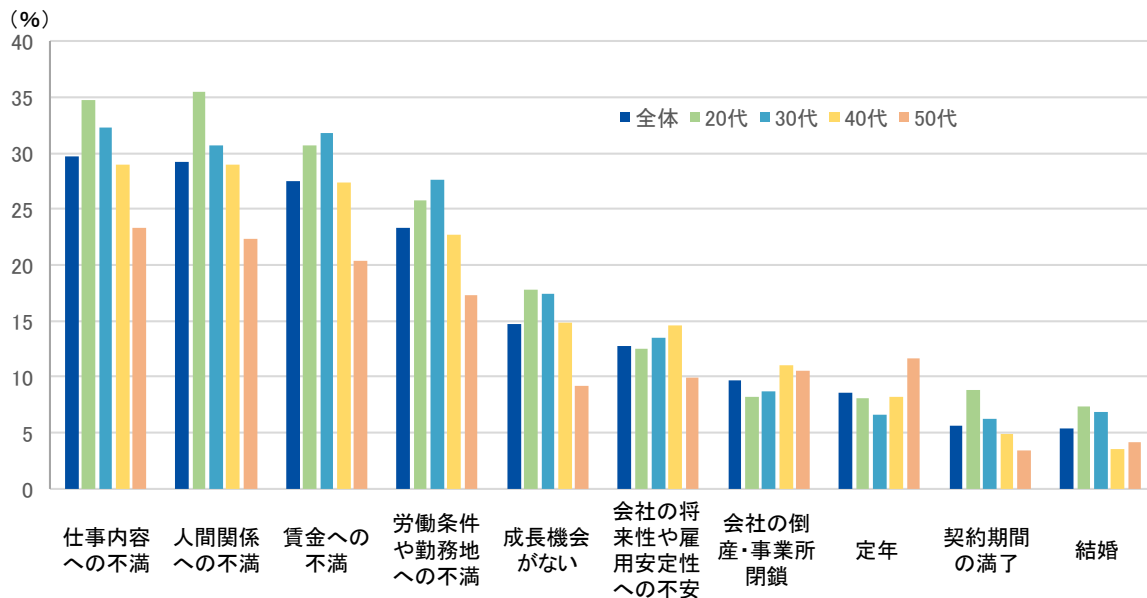
退職理由の上位4項目は、年代にかかわらず

「仕事内容への不満」「人間関係への不満」「賃金への不満」「労働条件や勤務地への不満」

現在・転職前ともに「正社員・正職員」の20～50代転職経験者の退職理由（複数回転職経験者は、直近の理由を回答）を見ると、上位3項目はほぼ同率で「仕事内容への不満」29.7%、「人間関係への不満」29.2%、「賃金への不満」27.5%だが、4番目の「労働条件や勤務地への不満」も23.3%と5番目以降よりも高めである。

年代別に見ると、順番は入れ替わってはいるものの、上位4項目は共通している。

■ 退職理由の上位10項目（転職前・現在「正社員・正職員」の20～50代転職経験者/複数回答）
全体を降順にソートし、上位10項目を表示



	n	仕事内容への不満	人間関係への不満	賃金への不満	労働条件や勤務地への不満	成長機会がない	会社の将来性や雇用安定性への不安	会社の倒産・事業所閉鎖	定年	契約期間の満了	結婚
全体	3998	29.7	29.2	27.5	23.3	14.8	12.7	9.7	8.6	5.7	5.4
20代	827	34.7	35.4	30.7	25.8	17.8	12.5	8.2	8.1	8.8	7.4
30代	1082	32.3	30.7	31.8	27.6	17.4	13.5	8.7	6.7	6.2	6.8
40代	1115	29.0	29.0	27.4	22.7	14.8	14.6	11.0	8.2	4.8	3.5
50代	974	23.3	22.4	20.3	17.2	9.2	10.0	10.6	11.6	3.4	4.1

	退職や裁量権に不満	退職勧奨・解雇	転籍	妊娠・出産、育児・子育て	早期退職	自分の精神的な病気	自分の身体的なけがや病気	進学や資格取得のため	家業を継ぐため、家族の仕事を手伝うため	独立のため
全体	5.1	4.6	4.5	3.9	3.9	3.5	3.3	2.5	2.3	2.3
20代	4.6	6.5	6.2	3.6	5.6	4.7	2.5	3.4	1.3	2.1
30代	6.4	4.4	4.7	5.5	3.6	4.4	4.0	3.0	2.0	1.8
40代	5.1	3.7	4.5	4.0	2.1	3.0	4.0	2.3	2.8	2.4
50代	4.1	4.1	3.0	2.3	4.7	2.1	2.2	1.5	3.0	2.7

	介護のため	配偶者の転勤のため	その他
全体	1.2	0.9	3.7
20代	0.8	1.0	2.8
30代	0.9	1.2	3.2
40代	1.0	0.9	4.0
50代	1.8	0.5	4.7

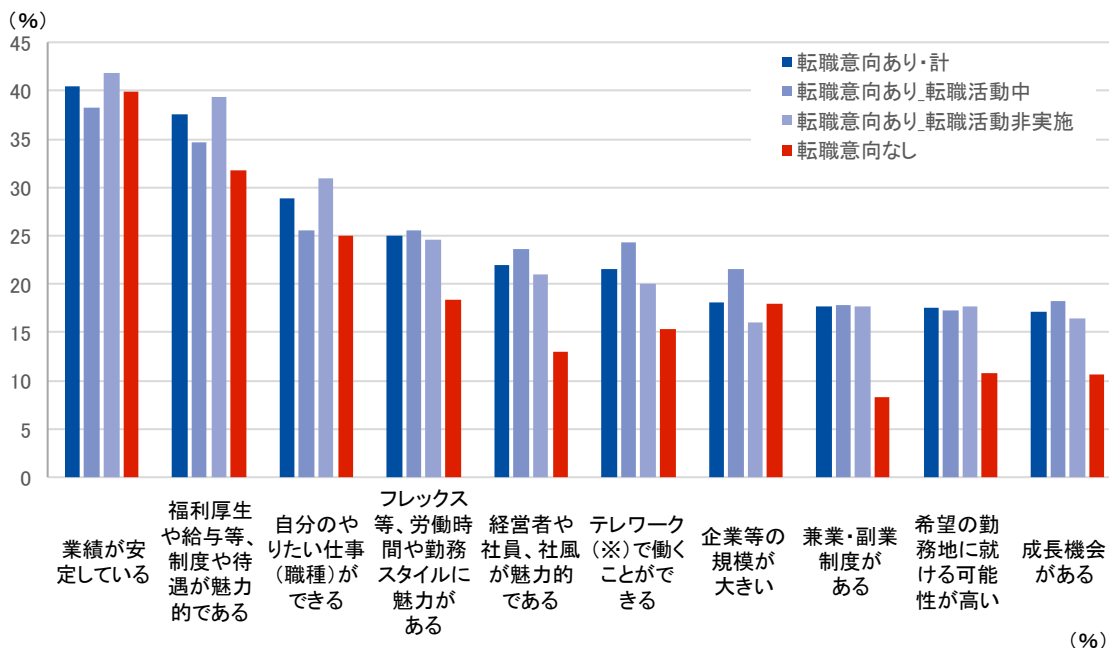
回答選択数
2.1
2.3
2.3
2.0
1.7

※回答選択数は、選択肢の回答数

今後5年後の希望する勤務先条件

今後5年後の希望する勤務先条件について、今後の転職意向別に見る。
 転職意向者（転職意向あり・計）は、「業績が安定している」「福利厚生や給与等、制度や待遇が魅力的である」「自分のやりたい仕事（職種）ができる」が上位3項目として挙がる。
 また、各層とも上位4項目は、順番は違えども項目は同じである。

■ 今後5年後の希望する勤務先条件（現在「正社員・正職員」の20～50代就業者/複数回答） 転職意向あり・計を降順にソートし、グラフは上位10項目を表示



	n	業績が安定している	福利厚生や給与等、制度や待遇が魅力的である	自分のやりたい仕事（職種）ができる	フレックス等、労働時間や勤務スタイルに魅力がある	経営者や社員、社風が魅力的である	テレワーク(※)で働くことができる	企業等の規模が大きい	兼業・副業制度がある	希望の勤務地に就ける可能性が高い	成長機会がある
転職意向あり・計	4168	40.5	37.6	28.9	25.0	22.0	21.6	18.1	17.7	17.5	17.1
転職意向あり_転職活動中	1550	38.3	34.7	25.5	25.6	23.7	24.3	21.5	17.8	17.3	18.2
転職意向あり_転職活動非実施	2618	41.9	39.4	31.0	24.6	20.9	20.0	16.1	17.6	17.7	16.4
転職意向なし	3376	39.9	31.8	25.0	18.3	13.0	15.4	18.0	8.3	10.8	10.7

	製品・サービスが魅力的である	仕事の裁量がある	性別に関係なく働きやすい会社である	企業等に知名度がある	仕事内容が、自分の専攻・専門領域に合致している	経営方針や戦略・企業理念やビジョンが魅力的である	入社後のキャリアを具体的にイメージできる	SDGsやESG(※)などサステナビリティに力を入れている	ベンチャー企業・新興産業企業である	入社することについて、周囲の賛同が得やすい	その他	回答選択数
転職意向あり・計	16.4	15.8	14.7	14.2	13.9	12.7	8.6	6.8	5.8	5.7	2.0	3.6
転職意向あり_転職活動中	19.2	14.7	13.9	16.5	14.8	17.0	10.6	9.5	8.8	6.8	0.7	3.8
転職意向あり_転職活動非実施	14.7	16.5	15.2	12.8	13.4	10.2	7.4	5.2	4.0	5.0	2.7	3.4
転職意向なし	9.5	12.6	11.3	12.6	13.8	7.1	3.6	5.8	1.8	3.6	3.6	2.6

※テレワークとは、ICT(情報通信技術)を活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方

※SDGs（持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals）は、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを宣言している。ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の頭文字を取ったものであり、企業が環境問題や労働環境整備などのさまざまな社会課題に取り組むことを意味する

■ 今後5年後の希望する勤務先条件 (現在「正社員・正職員」の20~50代就業者/複数回答)

(%)

	n	業績が安定している	福利厚生や給与等、制度や待遇が魅力的である	自分のやりたい仕事(職種)ができる	フレックス等、労働時間や勤務スタイルに魅力がある	経営者や社員、社風が魅力的である	テレワーク(※)で働くことができる	企業等の規模が大きい	兼業・副業制度がある	希望の勤務地に就ける可能性が高い	成長機会がある
20代											
転職意向あり・計	1440	40.8	41.8	29.3	28.5	24.2	24.9	22.2	19.7	19.3	19.2
転職意向あり 転職活動中	640	39.8	38.6	25.9	28.0	25.8	26.1	25.0	17.5	18.9	18.6
転職意向あり 転職活動非実施	800	41.5	44.4	32.0	29.0	23.0	23.9	20.0	21.4	19.6	19.8
転職意向なし	739	36.8	36.4	21.8	20.6	13.5	14.7	22.1	10.6	9.7	11.8
30代											
転職意向あり・計	1184	40.7	40.7	26.9	26.4	22.6	23.6	18.5	19.2	17.2	18.2
転職意向あり 転職活動中	450	36.0	35.3	22.0	26.4	23.3	25.6	21.8	18.4	16.7	17.3
転職意向あり 転職活動非実施	734	43.6	44.0	30.0	26.3	22.1	22.5	16.5	19.6	17.6	18.8
転職意向なし	833	40.9	37.1	24.7	20.8	15.8	17.3	18.2	9.2	11.8	14.5
40代											
転職意向あり・計	909	43.2	32.2	27.7	22.1	21.1	18.5	15.3	16.9	16.2	16.0
転職意向あり 転職活動中	293	40.3	31.4	27.6	24.6	23.9	22.5	17.7	20.5	17.1	19.1
転職意向あり 転職活動非実施	616	44.6	32.6	27.8	20.9	19.8	16.6	14.1	15.3	15.7	14.4
転職意向なし	908	40.5	30.4	25.0	17.0	11.9	15.3	16.6	6.5	10.1	9.9
50代											
転職意向あり・計	635	35.9	30.2	33.5	18.3	16.9	14.8	12.0	11.7	16.1	11.7
転職意向あり 転職活動中	167	34.7	24.0	29.3	16.2	16.2	17.4	13.8	12.6	13.2	17.4
転職意向あり 転職活動非実施	468	36.3	32.5	35.0	19.0	17.1	13.9	11.3	11.3	17.1	9.6
転職意向なし	896	40.8	24.4	28.0	15.5	10.9	14.2	15.6	7.4	11.3	6.9

	製品・サービスが魅力的である	仕事の裁量がある	性別に関係なく働きやすい会社である	企業等に知名度がある	仕事内容が、自分の専攻・専門領域に合致している	経営方針や戦略・企業理念やビジョンが魅力的である	入社後のキャリアを具体的にイメージできる	SDGsやESG(※)などサステナビリティに力を入れている	ベンチャー企業・新興産業企業である	入社することについて、周囲の賛同が得やすい	その他	回答選択数
20代												
転職意向あり・計	17.8	12.9	16.3	16.9	11.7	13.6	10.6	7.6	7.6	6.3	0.9	3.9
転職意向あり 転職活動中	18.3	12.2	13.6	18.3	11.9	17.3	11.6	10.2	11.7	6.1	0.3	3.9
転職意向あり 転職活動非実施	17.4	13.5	18.4	15.9	11.5	10.6	9.8	5.5	4.4	6.5	1.4	3.8
転職意向なし	9.3	9.2	11.9	13.5	11.5	6.1	5.3	5.4	2.2	5.0	1.9	2.7
30代												
転職意向あり・計	18.2	18.2	16.3	15.3	14.2	14.4	10.5	7.1	6.4	6.8	1.6	3.8
転職意向あり 転職活動中	21.6	16.7	14.7	17.1	16.9	18.2	12.9	9.6	10.0	8.4	0.7	3.9
転職意向あり 転職活動非実施	16.2	19.2	17.3	14.2	12.5	12.0	9.0	5.6	4.2	5.7	2.2	3.7
転職意向なし	10.0	12.0	13.9	15.5	12.7	9.1	3.7	7.3	3.1	4.6	2.8	3.0
40代												
転職意向あり・計	15.4	15.7	13.3	12.3	15.2	11.6	5.9	6.3	3.4	4.2	3.0	3.3
転職意向あり 転職活動中	21.5	15.4	16.0	15.0	15.0	16.7	7.8	9.9	3.8	7.2	1.7	3.7
転職意向あり 転職活動非実施	12.5	15.9	12.0	11.0	15.3	9.1	5.0	4.5	3.2	2.8	3.6	3.1
転職意向なし	10.7	13.8	10.2	12.6	15.0	7.2	3.5	5.5	1.1	3.0	3.9	2.6
50代												
転職意向あり・計	11.0	18.0	10.4	8.5	16.7	9.1	4.4	5.4	3.9	4.3	3.6	2.8
転職意向あり 転職活動中	12.0	18.0	9.6	10.8	20.4	12.6	5.4	6.6	3.6	4.8	0.6	3.0
転職意向あり 転職活動非実施	10.7	17.9	10.7	7.7	15.4	7.9	4.1	4.9	4.1	4.1	4.7	2.8
転職意向なし	8.0	14.8	9.3	9.3	15.4	5.9	2.0	4.9	0.9	2.2	5.4	2.2